

第2次 伊丹市子ども読書活動推進計画(概要版)

第1章 第2次計画の策定にあたって

位置づけ:「子どもの読書活動の推進に関する法律」第9条第2項に基づき、現在の状況等を踏まえ、「伊丹市子ども読書活動推進計画(第1次)」の成果や課題を検証し、新たに策定するもの。
計画期間:令和3(2021)年度から令和10(2028)年度(上位計画である「第6次伊丹市総合計画」に合わせる)

第2章 子どもの読書活動の現状

・幼少期において読み聞かせ等で本を読んでもらえる機会が増加
 ・不読者割合(家や図書館で普段(月～金曜)全く読書をしないと回答した者の割合)
 小学6年生は兵庫県・全国平均よりも低い傾向。中学3年生は全国平均よりも高い傾向
 →**中学生以降の読書離れに歯止めをかけるための取組が必要**

第3章 第1次計画の成果と課題

「家庭・地域」「保育所(園)・幼稚園・その他施設」「学校」「図書館」等の項目について、掲げていた目標ごとに設定した具体的な取組の実施内容について、成果と課題をまとめています。

第4章 第2次計画の基本目標と基本方針

《基本目標》 育てよう 豊かな感性 輝く個性 生きる力

「いつでも・どこでも・だれでも本に親しめる環境づくり」を基本として、読書をする子どもたちが一人でも多く増えるように、読書のきっかけ等を作り、子どもの生きる力を育む読書環境づくりを目指します。

(1) 本に親しみ楽しめる環境づくり (本の杜構想より)

子どもが身近に気軽に本に出会い、触れ合い、読書の楽しさを知るきっかけを創出します。乳・幼児期から本に親しみ楽しめる環境をつくることで、子どもと本を繋げ、日常的な読書活動の定着を図り、さらには生涯にわたる自主的な読書習慣を身に付けることを目指して取り組みます。

(2) 読書へ誘う環境づくり (誰もが繋ぎ手)

①ネットワークづくり

子どもを読書に誘うために、図書館だけでなく、学校、地域、家庭などさまざまな施設や団体あるいは個人が相互に連携・協力するネットワークをつくり、子どもの読書活動を効果的に推進します。

②人づくり

保護者、教育施設に従事する職員、学校司書、図書館司書、読み聞かせ等を行うボランティアなど、子どもの読書環境を取り巻く人材を育成します。

(3) 読書活動の普及・啓発

子どもが自主的に読書に親しめるよう、子どもの読書環境を取り巻く大人に対して、読書の大切さや子どもの読書活動の重要性を普及・啓発します。

基
本
方
針

第5章 子どもの読書活動推進のための取組

基本方針に基づき「保育所(園)・認定こども園・幼稚園・子育て支援施設等」「学校」「図書館」が「家庭・地域」と連携・協力し取組を推進します。

家庭・地域

- 家庭内の読みきかせや家読の推進
- 「本の通帳」やブックリストの配布
- ブックスタート事業の充実
- 家庭・地域への読書活動の普及・啓発
- 読み聞かせボランティアへの支援 など

図書館

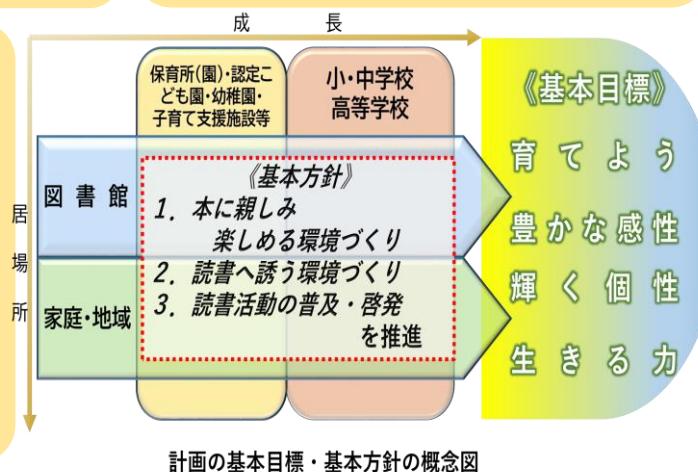
- 児童図書 of 充実
- レファレンスサービスの充実
- 特別な支援を必要とする子どもに対するサービスの充実
- YA向けサービスの充実
- 多言語に親しむ読書活動の推進
- 情報社会に応じた取組の検討
- 各施設(総合ミュージアム等)や地域のニーズに沿った事業の充実
- 図書館を使った調べる学習コンクールの推進
- 司書の資質向上
- ボランティアスタッフの養成
- 児童サービスのPR など

保育所(園)・認定こども園・幼稚園・子育て支援施設等

- ことばとふれあう取組の実施
- 児童関連施設での読書推進
- 図書館の図書搬送サービスの活用
- 幼稚園教諭、保育士、保育教諭等の育成・支援
- 図書館による各施設への情報発信 など

学校

- 読書習慣の確立と読書時間の確保
- 特別な支援を必要とする子どもに対するサービスの充実
- 司書教諭、学校図書館教育担当者と学校司書の連携強化
- 学校司書の充実
- 効果的な読書活動(ビブリオバトルや読書週間など)の推進 など



計画の基本目標・基本方針の概念図

第6章 計画の実現に向けて

○推進の体制

本計画を効果的に推進するために、図書館が中心となって、市の関係機関等と連携・協力しながら、子どもの読書活動の推進に取り組みます。

特に、保育所(園)、幼稚園、認定こども園、学校、子育て支援センターや保健センター、公民館などの多くの子どもが関係する機関との連携を深めながら、計画の推進に取り組みます。

○指標の設定(令和元(2019)年度から令和10(2028)年度まで)

- 「本の通帳」配布率(配布冊数/市内公立小学校児童数) ◆3.7%→12%
- 図書館での児童書等の年間貸出冊数 ◆668千冊→720千冊
- 小学校の児童一人あたりの1ヶ月読書冊数(冊) ◆14冊→14冊
- 中学校の生徒一人あたりの1ヶ月読書冊数(冊) ◆4.6冊→4.7冊